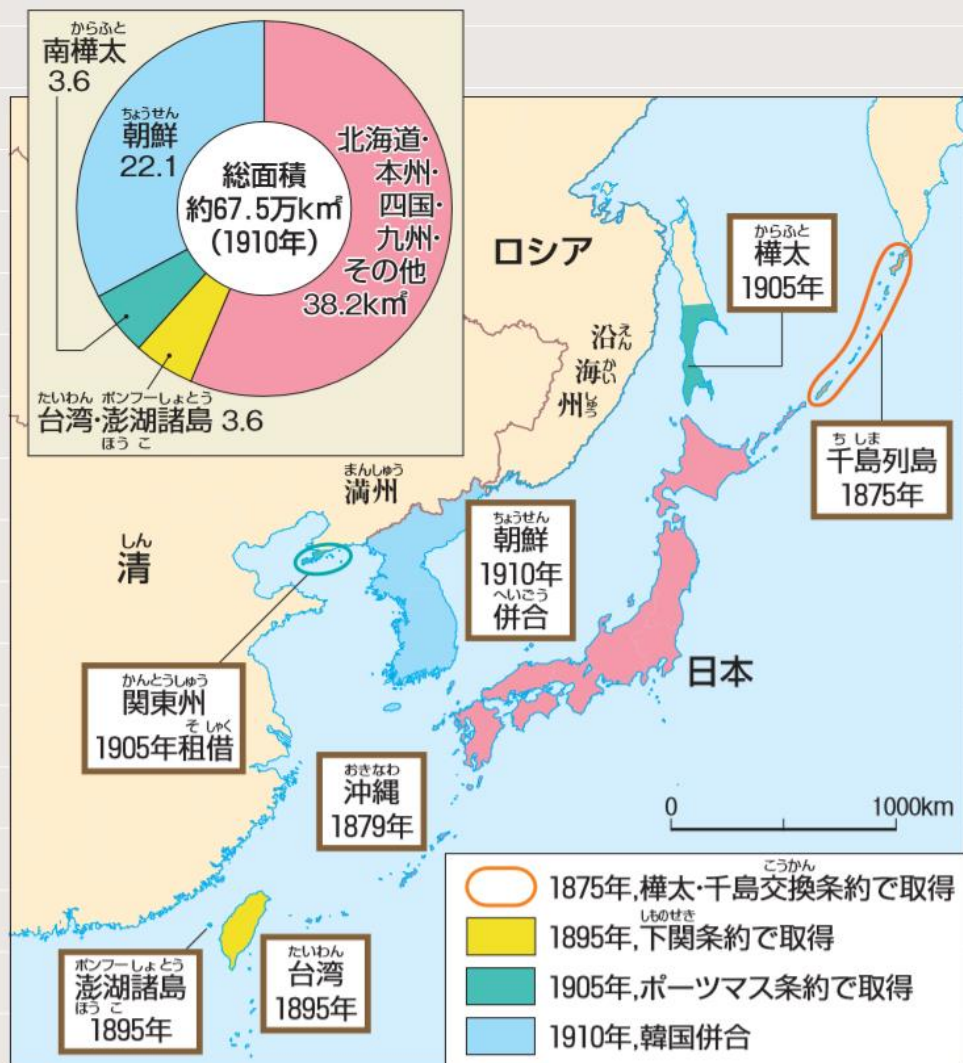


韓国併合



② 日本の領土拡大(1910年まで)



伊藤 博文

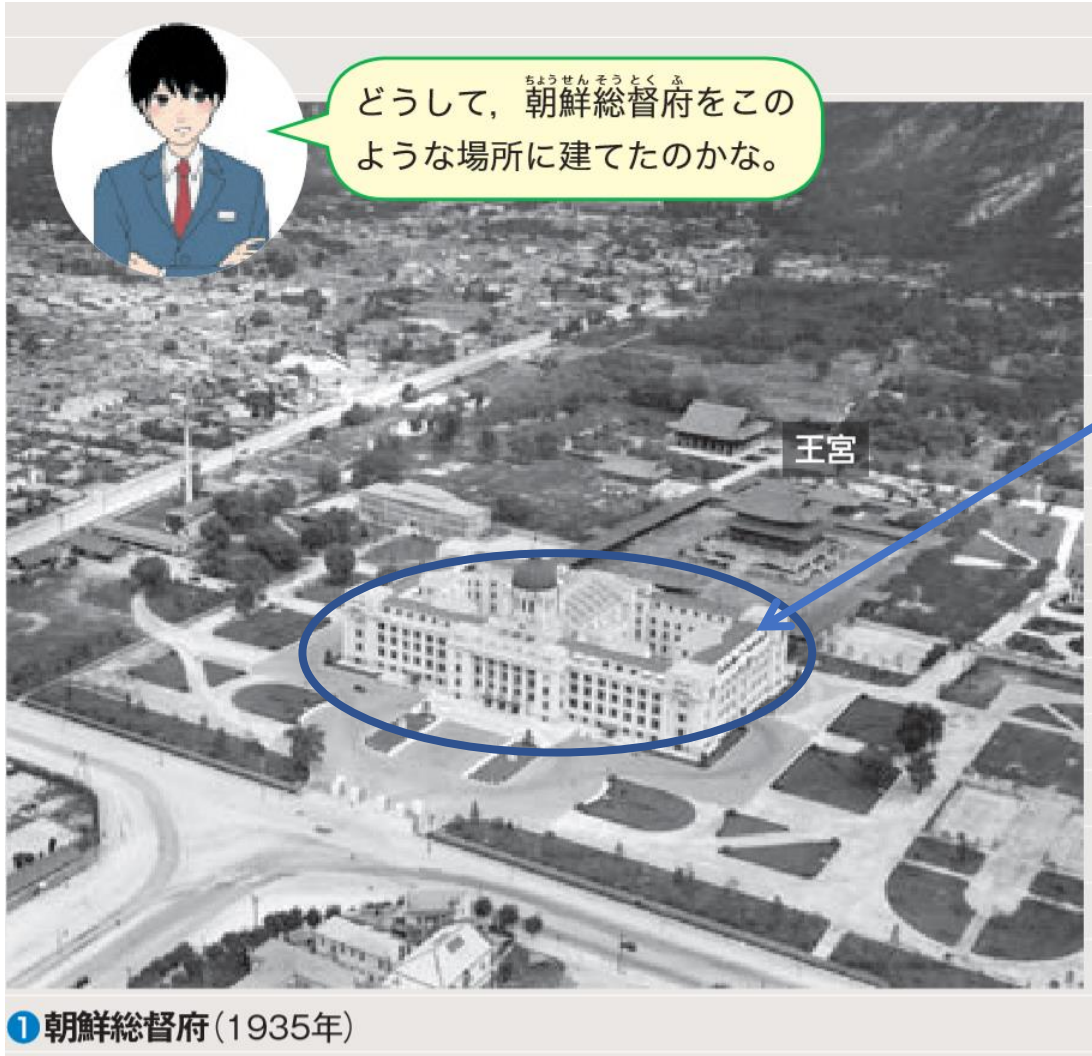
ポーツマス条約で韓国を支配する優越権は日本にあると決まったのだからこれで日本が韓国を侵略するのを妨害する国はいなくなったぞ

1909年に支配に反発する韓国の青年、安重根によって暗殺される

韓国統監府という役所を置いて韓国の支配を開始

伊藤が暗殺されたことにより、支配はますます強まり1910年に韓国を日本の植民地にしたことを**韓国併合**という

朝鮮総督府



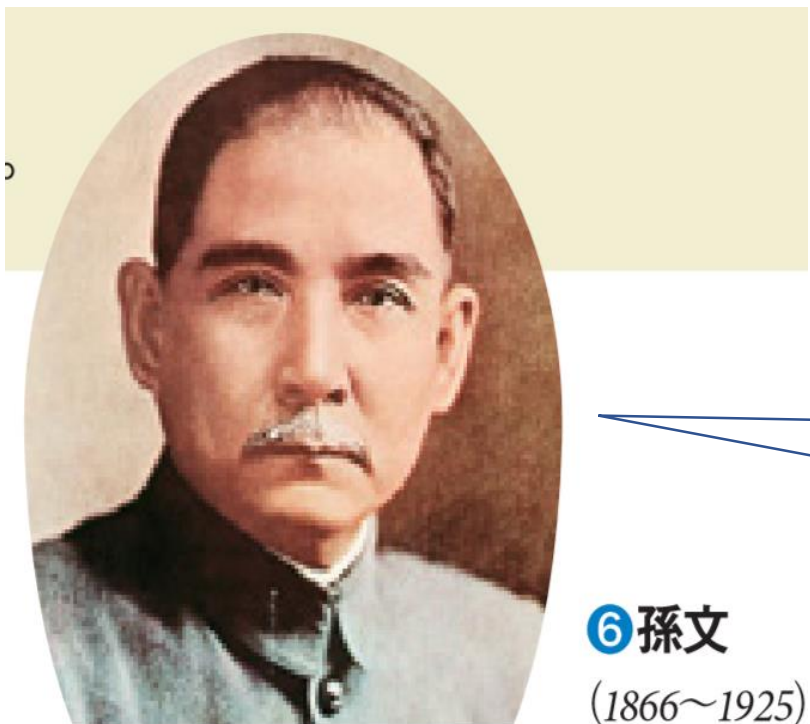
植民地支配するために置かれた役所
を**朝鮮総督府**という

日本の支配力の強さを見せつけるために皇帝がくらす
王宮が正面入り口から見えない位置に建てられた。

ここからは、

義和団事件後の清の国の話

孫文（そんぶん）の三民主義



⑥ 孫文

(1866～1925)

日清戦争で日本に敗れ、帝国主義の国々に分割して支配された清では外国を追い出そうとして義和団事件が起きたがすぐに鎮圧されてしまっていましたよね。（NO.59の復習）

実はその後も清は外国に侵略されっぱなしで、清の政府は外国の言いなりになるしかなかったんだ。

そんな中、頼りない清を倒して近代的な国をつくろうと立ち上がった

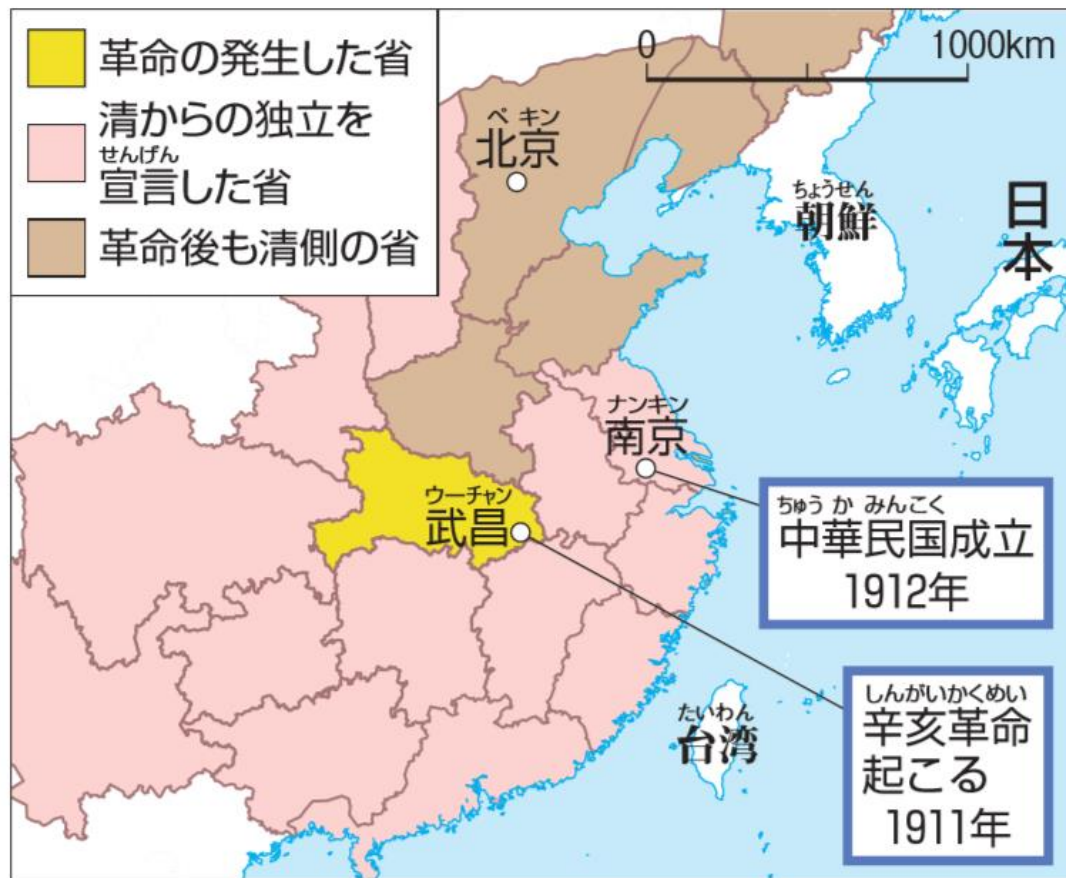
人物が**孫文**だよ

- ・ 漢民族の平等が大切だ ⇒ 民族主義
- ・ 民主主義の権利の保障が大切だ ⇒ 民権主義
- ・ 国民生活の安定が大切だ ⇒ 民生主義

孫文が新しい国づくりのために掲げたスローガンは

その頭文字から**三民主義**という

辛亥革命（しんがいかくめい）と中華民国



このような孫文のよびかけにこたえるように多くの省が清から独立を宣言しました。孫文は清の皇帝を退位させ、約300年続いた清の支配を終わらせました。そのことを**辛亥革命**といい、翌年には、南京を首都とする**中華民国**という新しい国が成立しました。